

何かを**学びたい**、**始めたい**、**仲間**を  
見つけたいなど、**“学び”**を通して  
私たちの暮らしや地域を  
豊かにしていきませんか。

## 公民館とは…



- 市民が学習・文化活動を行う生涯学習の場として、いつでも気軽に利用できる社会教育施設です。

語学や文学・歴史・音楽・囲碁・写真・ダンス・料理・美術など、市民による各種サークル活動が活発に行なわれています。

- 気軽に参加できる各種の講座(寿大学、市民大学、市民企画講座、家庭教育学級など)を開催しています。

また、市民解説員やITボランティアなど、学習成果を生かした活動やまちづくりにつながる学習活動を展開しています。



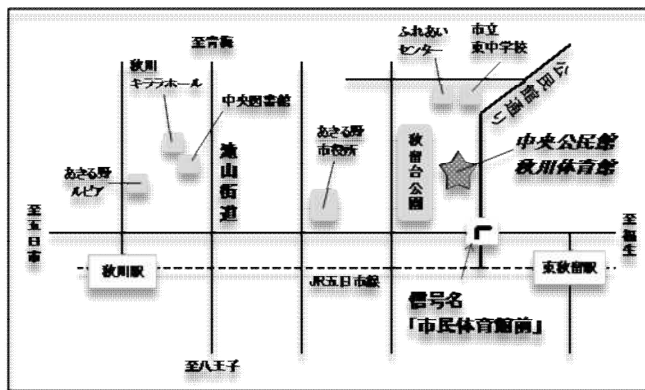
## 編集後記

▼(かん太郎)新型コロナウイルス感染拡大により、2ヶ月あまり臨時休館をしてきましたが、ようやく公民館の施設をご利用いただけるようになりました。3密にならないよう工夫をしながら、活動を進めていただくようお願いいたします。

6月号では、活動自粛中でも“学び”を継続する方法として、「在宅学習のすすめ」を取り上げました。

▼(こかん太くん)寿大学をはじめ、公民館事業はまだ再開することができません。寿大学を始め、家庭教育学級、青少年教室、市民カレッジ等の開催は、8月以降になります。ご了承ください。募集を開始する際には、広報やこのらぼうの誌上でお知らせします。また、ご相談ごとがありましたら、お気軽に窓口までどうぞ！

## 公民館周辺地図



住所 〒197-0814  
あきる野市二宮683番地

東秋留駅から  
徒歩 約15分

秋川駅から  
徒歩 約20分



## 問合せ

あきる野市中央公民館

電話 042-559-1221

ファックス 042-559-1227

(平日の午前8時30分～午後5時15分)

インターネットでも情報を発信しています。

「あきる野市 公民館」  
で検索してください！

中央公民館広報部長  
公民 かん太郎

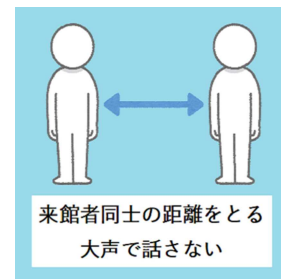


スマートフォンで  
ご利用できます。

発刊日：2020.6.10



\*\*\*\*\* 公民館からのお願い \*\*\*\*\*



3密をなくすなど、ソーシャルディスタンスを！

発行：あきる野市中央公民館

# 2020年 6月

日付	内容	
1 月		
2 火	休館日	
3 水		
4 木		第7回絵画展作品返却
5 金	* 芒種 (秋川体育館再利用開始)	第7回絵画展作品返却
6 土		第7回絵画展作品返却
7 日		
8 月		中央公民館施設再利用開始
9 火		
10 水		
11 木		
12 金		
13 土		
14 日		
15 月		
16 火	休館日	
17 水		
18 木		
19 金		
20 土		
21 日	* 夏至	
22 月		
23 火		
24 水		
25 木		
26 金		
27 土		
28 日		
29 月		
30 火	休館日	

\* 芒種：稲などの穀物を植える頃

\* 夏至：昼の長さが最も長くなる頃

☆中央公民館の施設利用は開始しましたが、事業については、8月以降開始したいと考えています。

※一部異なるものもあります。

電話：042-559-1221

## 在宅学習のすすめ

「学び」には、さまざまな“かたち”があります。

今、自宅での「学び」が見直されています。公民館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設利用が制限される中、「いつでも、どこでも、だれもが学ぶことのできる」生涯学習を推進するため、公民館の役割として、「在宅学習」が注目されています。

公民館では、市ホームページを活用した学習機会の場の整備に取り組んでいます。

この中で、これまで実施してきた「講座」「事業」「活動」等の中から、講師や協力いただいた方々のご了解を得た上で、できるだけ多くの学習成果をご紹介します。

これらを活用して、ご自宅で“学び”に取り組んでみてください。

市ホームページには、一つ目として、令和元年度に実施した「市民企画講座」の実施報告を掲載しています。

この中の「手話ソングを

楽しみましょう」をご紹介します。上記報告にあるように、2回の講座の中では、

手話の基礎を学びながら、「ふるさと」「カエルのうた」「どんぐりころころ」などの童謡手話で歌うことにも取り組みました。

なお、手話講座の様子は、あきる野フィルムコミッションの公式ホームページ YouTube で見ることができます。

[https://www.youtube.com/watch?v=\\_5umQe60JEc](https://www.youtube.com/watch?v=_5umQe60JEc) をご覧ください。

二つ目は、市民解説員による「あきる野歴史クイズ」です。「考古編」「古代編」「中世編」や「人物編」「地域めぐり編」など分野別に問題が設定されています。



「自然史編」 第1問

あきる野市のイメージキャラクターの「森っこサンちゃん」は何をモデルにしたものでしょう？

⇒第1問の答え

トウキョウサンショウウオ (1931年・昭和6年に田子勝彌氏により西多摩郡多西村(現あきる野市草花)を模式産地として、新種登録されました) トウキョウサンショウウオは、人が利用する里山の中のきれいな水田、水溜り、池などの良好な水環境が整っているところで生息していて、人とのかかわりが深い生物です。

※問題は随時更新します。みなさん、ぜひ、挑戦してみてください。また、ご意見をお寄せください。

市民企画講座報告6

### 手話ソングを 楽しみましょう!

講師：緒方好子さん  
(NHK学園講師・東京都認定手話通訳者)  
企画・運営：あきる野市生涯学習コーディネーターの会

■開催のねらい  
歌を歌い、手話に興味を持つとともに、身近な手話を覚え、聞こえない方々とのコミュニケーションがとれるようにしたい。

■開催の概要  
○日時：令和2年2月 15日(土) 10:00~12:00  
29日(土) 10:00~12:00  
○会場：あきる野市七宝児童情報センター  
○参加者：33人 (15日16人、29日17人)  
○内容：いろいろな歌を手話で表現してみる

■講座の内容  
○第1回目(15日)  
はじめに、自分の名前を手話で表現する。「ふるさと」「かえるのうた」「どんぐりころころ」「蛙」などの歌を手話で表現しながら歌った。受講者のみなさんが歌を知っているのでスムーズにできたと思う。カエル、アヒル、ブタ等の歌では、笑い声を出して、身近で歌える手話が少なかった。

○第2回目(29日)  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マイクなし、マスク着用での講座になった。アルコール消毒、窓の換気を行いながら講座を行う。はじめに、歌の手話表現を覚える。食べ物の表現では、みかん、バナナ等実際に目撃的に行っていることが、その歌の手話の表現になっていることを知った。

「鮎枝」「いのちの歌」「ババカ」みんなのハッピーバスツアーなど、楽しく知らぬ歌もあったが、講師の美しとシンセサイザーのゆっくりと手話に合わせた演奏を交えた指導で、みなさん楽しそうにまた、一生懸命でした。

■アンケートから  
参加者からは、「楽しかった」「講師の指導や参加者の雰囲気良かった」「スタッフと一緒に歌える楽しさを感じた」「歌で手話に慣れることができて良かった」と、好評な感想が返ってきてお喜びの声をいただきました。参加者の中で、初めて手話に接した方の割合が15%ありと少なく、経験者中心になってしまっているPR等課題がある。

■評価と今後の予定は、生涯学習課に発表したが、行事と重なり思っていたより参加者が少なかったのが残念だった。それでも、受講者の2人が、積極的に楽しそうに受講されたので、ある程度の目的は達成されたと思う。新型コロナウイルス感染拡大防止のため講座は受講者の対顔等(マスク・アルコール消毒)大変な面もあったが、無事終了できて良かった。(生涯学習コーディネーターの会)